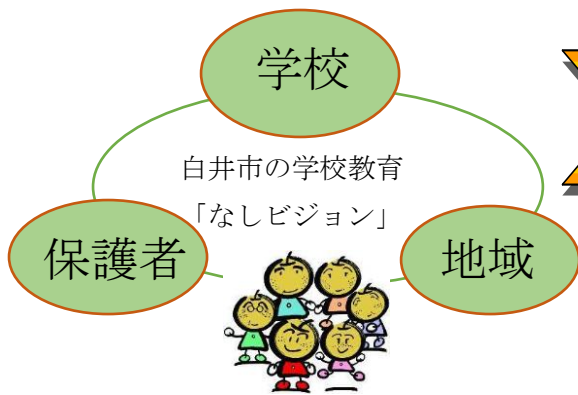
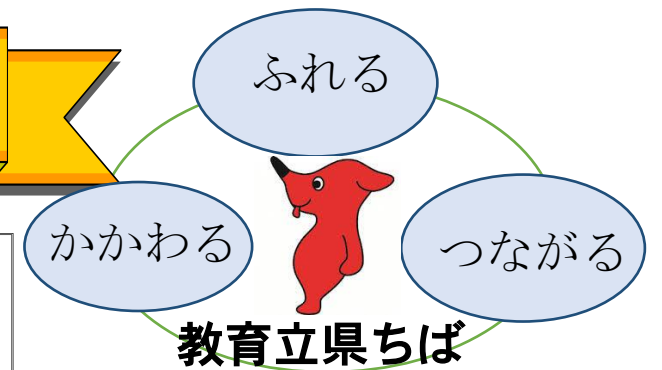




白井第三小グランドデザイン

学校教育目標

支え合い、高め合い、未来を拓くたくましい児童をめざす
～「やればできる」を合い言葉に～



確かな学力の向上

- ◆授業規律の確立「授業の約束」「姿勢・集中」
- ◆学ぶ意欲、やる気を引き出す指導の工夫
- ◆学習の流れがわかる板書づくり
- ◆学習指導の改善
 - 話し合い…人の意見を聞き自分の意見を持つ
 - ノート指導…自分の考えをノートに書く
 - 発表場面…わかりやすい表現
- ◆ICTの積極的活用
- ◆学習意欲の向上、基礎学力の定着を図る
 - 国語、算数の月例テストの実施
- ◆楽しく読書する環境づくり
- ◆総合学力調査による学力分析と取組
- ◆担任とALTによる授業実施

安全・心と体の健康

- ◆基礎体力・運動能力と技能の向上
- ◆施設・設備の点検と学校内外の事故防止
- ◆ルールを守る意識の高揚・危険予知能力、危険回避能力の育成(交通事故、不審者対応、自然災害)
- ◆清掃活動の充実(無言掃除・気づき掃除)
- ◆情報リテラシーの教育推進
- ◆食育と給食指導の充実
- ◆早寝・早起き・朝ご飯の習慣づくり
- ◆感染症予防(うがい、手洗いの徹底)

2025 学校経営の重点

「小グループの活動を取り入れた授業実践」
「三小の3つの自慢をさらなる高みへ」

目指す学校像

- ・元気なあいさつと歌声の響く学校
- ・「わかった」「できた」という声のあがる学校
- ・安全・安心できれいな学校

目指す児童像

- ・自ら考え、判断したことをわかりやすく表現できる子
- ・友達とかかわり認め合い、思いやりのある子
- ・何事にも努力する気持ちをもち、進んで挑戦する子

目指す教師像

- ・励まし、認め、ほめることのできる教師
- ・子どもたちのできる状況を積極的につくる教師
- ・教育公務員として研究と修養に努める教師

生徒指導の機能を生かす

自己決定の場 自己存在感 共感的な人間関係
児童会活動の柱「三小のじまん」
(掃除・歌声・あいさつ)

- ◆日常生活や教育相談による児童理解の充実
 - 健康観察、会話、遊び、下駄箱・トイレの観察
- ◆いじめ、不登校の予防・早期発見・迅速な対応
 - 校内委員会の充実
- ◆道徳教育の充実
- ◆インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進
 - ことばの教室の充実と活用
- ◆人間関係プログラム「ピアサポート」の実施
- ◆Y-Pプログラムの実施
 - 児童の実態把握と学級経営の改善
- ◆地域の方とのふれあい交流の充実
 - 梨農家や介護福祉施設への訪問
- ◆児童会でのあいさつ運動、歌声集会等の充実

- ◆家庭・地域との速やかな連絡体制づくり
- ◆家庭との連携による家庭学習の習慣化
- ◆地域人材の積極的な活用
 - 安全、図書、読み聞かせ等のボランティア
- ◆地域行事への積極的な参加(まちづくり協議会)
- ◆学校だよりの配付とホームページの充実
- ◆学校評価を生かした学校運営の改善
- ◆学校運営協議会、PTAとの積極的な運営協力
- ◆幼保小・小中連携による継続的指導

豊かな心を育む

開かれた学校づくり

＜ 学校でつくる ＞ 安全で安心な学校 ＜ 保護者と地域で支える ＞